

家族で 子育て Q&A ③



Q 小学校を卒業する息子が「友達と別れるのがさびしい」とふさぎ込んでいます。どう声をかけたらいいでしょうか。

A それだけ親しい友達がいって、楽しい思い出があったのでしよう。話を聞きながら、前向きになれるよう見守ってください。

子供の話を聞く

公立校の場合、通常は地域の子供たちが通いますから、中学進学で別れを体験する子供は多くはありませんね。中学という新しい環境に対する不安も、一人ではなく、友人と一緒にであれば解消されるものです。

しかし、最近私立の中学校に通うお子さんも増えていきます。また、親の転勤で遠くに引っ越すお子さんもいますから、そんな場合には、友人との別れを強いられます。

6年間も一緒に通い学び遊んだ友達との別れは、お子さんに

とっては人生で初めて経験する別れかもしれません。寂しく感じるのも当然です。

また、勉強する環境が変わることへの不安を和らげ合う友人がいなくなるのですから、つらさも増すでしょう。

親としてはそんな子供の気持ちをゆっくり聞いてあげることです。誰か自分のことを理解してくれている人がいると、人へ安心できるものです。

親の体験を話す

子供は新しい環境への順応は大人よりも早いです。それほど心配することはありません。た

だ、中学の入学式が近づいても、落ち込んでいるようでしたら、メールで連絡を取り合ったりして友達関係が続ければいいこと、また、中学には部活など楽しいことがたくさんあることを伝えて、お子さんが前向きになれるようにしてあげてください。親が自分の経験を話すのもいいでしょう。

もう少しで春休みです。小学と中学の違いや、お母さんやお父さんが中学で楽しかったこと、友人関係のことなどを話してあげてください。お子さんの転換期は、親子の絆を深めるチャンスでもあります。